

「ESDちいき講座」が行われました！

大牟田市内の各学校で行われているESDの取組やユネスコスクールとESDの関係などについて、市民の皆様にもっと知っていただくために「ESDちいき講座」が、地区公民館で開催されました。ESDの推進には、地域の皆様の協力が不可欠で、活動を推進する上で重要な役割を担っています。

各学校の様々な取組を、地域の方々には関心を持って見ておられます。各学校の特色を生かした取組の充実こそが、「ユネスコスクール・ESDのまち おおむた」を推進させていく一番の方策と言えるでしょう。



お知れ 第9回 世界遺産学習全国サミット in むなかた

期日：平成30年11月17日(土) 9:30～16:30

会場：宗像市宗像ユリックス

第10回 ユネスコスクール全国大会

期日：平成30年12月8日(土) 10:00～17:15

会場：横浜市立みなとみらい本町小学校

テーマ：「未来はワタシたちを待っている—ESDで育てる児童生徒、教師そして学校、地域社会」



教えて！大牟田のESD その5

この数年、多くの先生方が大牟田市に採用されています。そこで、大牟田市が取り組むESDについて、確認しましょう。シリーズでお送りしています。

Q5 子ども大牟田検定とは、何ですか？

大牟田市では、子どもたちに郷土の自然や文化、伝統など、「大牟田の宝もの」を知ってもらうために、平成23年度から「子ども大牟田検定」を年に2回行っています。小学校1・2年生が挑戦できる入門編、3・4年生が挑戦できる基礎編、小学校5・6年生や中学生の希望者を対象とした上級編があります。

また、「大牟田の宝もの」を学ぶ資料として、「子ども大牟田検定ガイドブック」を配布しています。子ども大牟田検定やガイドブックを通して、郷土大牟田を愛する子どもたちが、さらに増えていくことを願っています。

大牟田市立大正小学校の実践

「フラワータウンプロジェクト」～花でつながるあたたかいまちづくり～

大正小学校は、「フラワータウンプロジェクト」に取り組んでいます。子ども達が、学校と地域に花を植え、地域の皆さんと協力して世話をしています。また、お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを込めて花苗を届ける活動も行っています。「花でつながるあたたかいまちづくり」が多くの人の手で進められ、育てた野菜を「子ども食堂」に届けるなど、活動が広がっています。



大牟田市立銀水小学校の実践

第5学年「共に生きよう、銀水っ子」を通して

5年生は、高齢者福祉施設「久福木サン荘」の方々との交流を通して、お年寄りの生活や環境、思いや願いを調べ、お年寄りとの関わり方について学習しています。高齢者と共に生きる社会をつくるために自分たちにできることを実践しています。敬老の日には、感謝の気持ちを伝え、運動会の招待状を渡しました。皆が幸せになることの大切さに気付いてきています。



大牟田市立大牟田中央小学校の実践

第6学年「考えよう!!わたしたちの未来 ユニバーサル社会」を通して

6年生は、誰もが住みやすい街や社会を目指して体験学習を行っています。車いすや白杖を使って駅周辺での体験や大牟田駅の施設見学を通して、街のバリアフリー化について考えます。また、パラリンピックを通して、様々な立場の人が活躍する社会について学びます。活動を通して、誰もが暮らしやすい街や社会を実現するために、施設の整備や人の力や心遣いが必要なことに気付いてきています。

